



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年5月11日

上場会社名 ケミプロ化成株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4960 URL <https://www.chemipro.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兼俊 寿志
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 徳地 昭博 TEL 078 (393) 2524
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	8,946	△7.9	341	△15.1	128	△26.1	294	130.0
2025年3月期	9,710	5.1	402	△16.6	173	30.7	128	1.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	18.30	—	6.0	1.0	3.8
2025年3月期	7.98	—	2.7	1.3	4.1

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	12,817	4,999	39.0	310.29
2025年3月期	13,297	4,777	35.9	297.43

(参考) 自己資本 2026年3月期 4,999百万円 2025年3月期 4,777百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	40	△70	△443	1,657
2025年3月期	1,260	△288	△713	2,132

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	3.50	3.50	58	43.9	1.2
2026年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	83	27.3	1.6
2027年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 配当金総額には、株式給付信託導入に伴い設定した信託口が保有する当社株式に対する配当金が含まれております。

2027年3月期の配当予想額は未定であります。

3. 2027年3月期の業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

2027年3月期の業績予想につきましては、開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

なお、詳細につきましては、添付資料P5「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	16,623,613株	2025年3月期	16,623,613株
2026年3月期	510,602株	2025年3月期	561,596株
2026年3月期	16,096,974株	2025年3月期	16,048,546株

- (注) 1. 期末自己株式には、信託が保有する当社株式（当事業年度510,483株）を加算しております。
2. 期中平均株式数（年度累計）は、自己名義所有株式分を控除する他、信託が保有する自己株式（当事業年度526,565株）を控除して算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P5「1.経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	9
(3) 株主資本等変動計算書	11
(4) キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(会計方針の変更)	14
(持分法損益等)	14
(セグメント情報等の注記)	15
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概要

当事業年度における経済情勢は、米国通商政策による不確実性が続く中、年度末にはアメリカ及びイスラエルによるイランへの攻撃などもあり、先行き見通しが予測できない状況となりました。このような中でしたが、年度を通して米国経済は、引き続き底堅く推移しましたが、欧州及び中国経済は依然として停滞が続きました。わが国経済についても顕著な回復の動きはみられず、加えて、地政学的リスクの一層の深刻化により、全体として非常に不安定な状況でありました。

このような経済環境の中で、当社の属するファインケミカル業界につきましては、需要の昨年度後半からの低迷継続と、それに伴う廉価販売攻勢の状況が続きました。加えて、高い水準が続いていた原材料価格やエネルギーコストは年度末にかけて更に高騰し、利益面でも厳しい状況で推移しました。当社においては、拡販及び価格転嫁に努めて参りましたが、特に主力製品の販売が極めて低調であったこと、新製品の販売計画に遅れが発生したことなどにより、減収減益となりました。

具体的な当事業年度における当社の売上高は、化学品事業では、製紙用薬剤及び酸化防止剤は拡販効果により増収となったものの、主力製品である紫外線吸収剤が、昨年度後半の需要低迷から回復しなかったことに加え、年度内での販売を見込んでいた新製品について、原材料入手の難航による生産遅れにより、今期の売上計上に至らなかったこと、一部受託製造製品の受注が減少したことなどから、大幅な減収となりました。また、その他の製品分野でも販売強化に努めたものの売上は伸び悩み、事業全体として減収となりました。ホーム産業事業では、各種製品の拡販に努めたものの、工事受注の減少に伴う関連製品の減収が影響し、前事業年度を下回りました。これらにより売上高全体では、前年同期比764百万円減の8,946百万円（前年同期比7.9%減）で着地いたしました。利益面では、売上高の大幅な減収が影響し、営業利益は341百万円（同15.1%減）となりました。経常利益については、一部の工場で新たな製品の生産取り込みをしたこともあり、生産休止費用が、前事業年度から33百万円減となる139百万円の計上に抑制したものの、金利の影響もあり、経常利益は128百万円（同26.1%減）となりました。税引前当期純利益については、特別利益として投資有価証券売却益265百万円、保険解約返戻金41百万円を計上した一方で、投資計画の中止により固定資産除却損を34百万円計上したことから401百万円（同131.2%増）となりました。当期純利益については、法人税、住民税及び事業税が108百万円、法人税等調整額が△1百万円となり294百万円（同130.0%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(化学品事業)

当事業年度の売上高は、主力製品である紫外線吸収剤が前年同期比635百万円減の4,288百万円（前年同期比12.9%減）となったことに加えて、写真薬中間体が同13百万円減の197百万円（同6.3%減）、電子材料が同7百万円減の27百万円（同20.7%減）、受託製造製品が同192百万円減の2,172百万円（同8.2%減）となる一方で、製紙用薬剤が同92百万円増の341百万円（同37.2%増）、酸化防止剤が同32百万円増の946百万円（同3.6%増）、となり、全体では同737百万円減の8,018百万円（同8.4%減）となりました。

(ホーム産業事業)

当事業年度の売上高は、木材保存薬剤の売上高が前年同期比7百万円増の772百万円（前年同期比1.0%増）となる一方で、その他が同34百万円減の154百万円（同18.4%減）となったことから、全体では同27百万円減の927百万円（同2.8%減）となりました。

(品目別販売実績)

(単位：千円、%)

セグメント別	期別 区分	前事業年度 2025年3月期		当事業年度 2026年3月期		増減 金額
		金額	構成比	金額	構成比	
化学品事業	紫外線吸収剤	4,924,084	50.7	4,288,986	47.9	△635,098
	写真薬中間体	210,273	2.2	197,139	2.2	△13,133
	製紙用薬剤	248,901	2.6	341,449	3.8	92,547
	酸化防止剤	913,776	9.4	946,314	10.6	32,538
	電子材料	34,250	0.4	27,154	0.3	△7,096
	受託製造製品	2,365,168	24.4	2,172,344	24.3	△192,823
	その他	60,241	0.6	45,548	0.5	△14,692
	(小計)	8,756,696	90.2	8,018,938	89.6	△737,758
ホーム産業事業	木材保存薬剤	764,857	7.9	772,700	8.6	7,842
	その他	189,274	1.9	154,419	1.7	△34,855
	(小計)	954,132	9.8	927,119	10.4	△27,012
合計		9,710,828	100.0	8,946,058	100.0	△764,770

(注) 金額には、消費税等を含んでおりません。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当事業年度（以下「当期」という。）の総資産は、前事業年度末（以下「前期末」という。）比480百万円減少し、12,817百万円となりました。流動資産は同416百万円減少の7,631百万円、固定資産は同63百万円減少の5,186百万円となりました。

流動資産の減少の主な要因は、現金及び預金が476百万円、売掛金が78百万円、仕掛品が69百万円、未収入金が97百万円、その他の流動資産が204百万円それぞれ減少した一方で、商品及び製品が407百万円、原材料及び貯蔵品が104百万円それぞれ増加したことなどによるものであり、固定資産の減少の主な要因は、リース資産（純額）が90百万円減少した一方で、構築物が85百万円、ソフトウェア仮勘定が62百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

当期の負債は前期末比702百万円減少し7,818百万円となりました。流動負債は同711百万円減少の5,296百万円、固定負債は同8百万円増加の2,521百万円となりました。

流動負債の減少の主な要因は、買掛金が137百万円、短期借入金が300百万円、リース債務が72百万円、未払金が248百万円それぞれ減少したことなどによるものであり、固定負債の増加の主な要因は、退職給付引当金が39百万円増加した一方で、長期借入金が15百万円、その他の固定負債が21百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

当期の純資産は前期末比222百万円増加し、4,999百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、当期純利益294百万円を計上した一方で、配当金の支払58百万円があったことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前期末の35.9%から39.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローにおいては40百万円の獲得、投資活動によるキャッシュ・フローにおいては70百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローにおいては443百万円の支出となった結果、前事業年度末に比し474百万円減少し、1,657百万円となりました。当事業年度中における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は40百万円（前年同期比96.8%減）となりました。

これは主に、税引前当期純利益401百万円、減価償却費342百万円、投資有価証券売却益265百万円、売上債権の減少額83百万円、未収入金の減少額97百万円、棚卸資産の増加額442百万円、仕入債務の減少額172百万円、未払金の減少額230百万円、その他の営業キャッシュ・フロー242百万円などの要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、70百万円（前年同期比75.4%減）となりました。

これは主に、老朽設備の更新を目的として設備投資を行ったことに伴う、有形固定資産の取得による支出313百万円、基幹システムの更新を目的として設備投資を行ったことに伴う、無形固定資産の取得による支出108百万円、投資有価証券の売却による収入269百万円、保険積立金の解約による収入83百万円を計上したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、443百万円（前年同期比37.8%減）となりました。

これは主に、短期借入れによる収入5,420百万円、短期借入金の返済による支出5,720百万円、長期借入れによる収入1,000百万円、長期借入金の返済による支出1,002百万円、リース債務の返済による支出83百万円が計上されたことなどによるものであります。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率(%)	34.0	33.3	34.1	35.9	39.0
時価ベースの 自己資本比率(%)	33.3	34.4	53.3	35.4	83.7
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率	5.4	—	5.3	4.4	128.6
インタレスト・ カバレッジ・レシオ	15.9	—	16.3	17.1	0.5

自己資本比率 : 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

3. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

4. 2023年3月期は営業キャッシュ・フローがマイナスのため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率とインタレスト・カバレッジ・レシオは数値を記載しておりません。

(4) 今後の見通し

アメリカ、イスラエルによるイランへの攻撃を発端とした各種情勢変動により、当社を取り巻く事業環境は、短期的な変化が激しく、当社顧客の需要動向に不透明感が強まっていることに加え、当社製品製造に不可欠なナフサ由来の原材料等の調達量が量・価格の両面で不安定になっており、先行き見通しが非常に困難で、平時の事業活動の状況とは大きく異なってくることが予想され、業績の見通しについては適正かつ合理的な数値の算出が困難な状況です。こういった状況を鑑み、今後の見通しについては、通期の業績予想は開示しない方針です。なお、今後の事業進捗を踏まえて、合理的な開示が可能となりましたら速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,149,036	1,673,024
受取手形	4,763	—
電子記録債権	42,192	42,248
売掛金	2,195,736	2,116,851
商品及び製品	2,544,383	2,951,965
仕掛品	124,268	54,482
原材料及び貯蔵品	558,927	663,780
前払費用	92,161	94,086
未収入金	112,589	14,901
立替金	268	375
その他	223,928	19,922
貸倒引当金	△471	△434
流動資産合計	8,047,786	7,631,202
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,730,461	3,773,836
減価償却累計額	△2,822,498	△2,902,447
建物(純額)	907,963	871,389
構築物	845,205	957,545
減価償却累計額	△678,868	△705,678
構築物(純額)	166,336	251,867
機械及び装置	3,604,082	3,686,170
減価償却累計額	△3,301,505	△3,392,169
機械及び装置(純額)	302,577	294,001
車両運搬具	6,081	17,486
減価償却累計額	△2,797	△5,931
車両運搬具(純額)	3,283	11,554
工具、器具及び備品	752,540	809,842
減価償却累計額	△667,118	△718,390
工具、器具及び備品(純額)	85,422	91,452
土地	2,856,882	2,856,882
リース資産	725,291	449,542
減価償却累計額	△377,281	△192,273
リース資産(純額)	348,010	257,268
建設仮勘定	38,116	3,870
有形固定資産合計	4,708,592	4,638,285
無形固定資産		
ソフトウエア	845	19,422
ソフトウエア仮勘定	91,000	153,975
電話加入権	7,979	7,979
無形固定資産合計	99,825	181,377

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	254,891	210,743
関係会社株式	10,800	10,800
破産更生債権等	14,184	13,824
長期前払費用	28,933	21,155
敷金	16,528	16,528
繰延税金資産	60,232	76,302
その他	70,220	31,291
貸倒引当金	△14,184	△13,824
投資その他の資産合計	441,606	366,819
固定資産合計	5,250,024	5,186,482
資産合計	13,297,811	12,817,685

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	499,980	464,930
買掛金	1,014,695	876,796
短期借入金	2,550,000	2,250,000
1年内返済予定の長期借入金	952,500	965,000
リース債務	141,370	69,073
未払金	470,142	221,923
未払費用	139,303	150,273
未払法人税等	44,796	100,530
預り金	8,778	8,917
前受収益	600	600
賞与引当金	93,477	99,403
営業外電子記録債務	74,539	63,863
その他	17,128	24,962
流動負債合計	6,007,312	5,296,274
固定負債		
長期借入金	1,682,500	1,667,500
リース債務	221,261	229,801
退職給付引当金	572,189	611,943
役員株式給付引当金	9,950	—
従業員株式給付引当金	5,389	12,497
その他	21,917	—
固定負債合計	2,513,207	2,521,741
負債合計	8,520,519	7,818,015
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,155,352	2,155,352
資本剰余金		
資本準備金	1,052,562	1,052,562
その他資本剰余金	8,150	8,150
資本剰余金合計	1,060,713	1,060,713
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,595,938	1,832,295
利益剰余金合計	1,595,938	1,832,295
自己株式	△186,934	△174,341
株主資本合計	4,625,070	4,874,019
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	152,220	125,650
評価・換算差額等合計	152,220	125,650
純資産合計	4,777,291	4,999,669
負債純資産合計	13,297,811	12,817,685

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高		
製品売上高	9,329,377	8,596,968
商品売上高	381,451	349,089
売上高合計	9,710,828	8,946,058
売上原価		
製品売上原価		
製品期首棚卸高	2,189,066	1,965,492
当期製品製造原価	7,699,055	7,488,714
合計	9,888,121	9,454,206
製品他勘定振替高	4,553	716
製品期末棚卸高	1,965,492	2,250,426
製品売上原価	7,918,076	7,203,063
商品売上原価		
商品期首棚卸高	16,599	34,457
当期商品仕入高	347,732	299,341
合計	364,332	333,799
商品他勘定振替高	3	53
商品期末棚卸高	34,457	41,049
商品売上原価	329,870	292,695
売上原価合計	8,247,947	7,495,759
売上総利益	1,462,881	1,450,298
販売費及び一般管理費		
発送運賃	125,124	122,503
旅費及び交通費	24,425	22,405
交際費	10,722	9,343
役員報酬	136,250	136,478
給料及び手当	210,825	220,224
賞与引当金繰入額	19,585	21,125
退職給付費用	13,764	15,276
地代家賃	23,563	23,488
賃借料	17,326	9,878
租税公課	43,257	46,908
支払手数料	84,081	127,417
減価償却費	9,568	13,689
研究開発費	212,845	216,092
その他	129,261	124,094
販売費及び一般管理費合計	1,060,603	1,108,927
営業利益	402,277	341,371

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業外収益		
受取利息	325	1,073
受取配当金	8,187	8,725
受取賃貸料	7,200	7,200
為替差益	3,821	—
雑収入	9,531	4,718
営業外収益合計	29,067	21,717
営業外費用		
支払利息	72,429	84,311
賃貸収入原価	459	459
生産休止費用	173,827	139,970
雑損失	11,017	10,002
営業外費用合計	257,733	234,742
経常利益	173,610	128,345
特別利益		
投資有価証券売却益	—	265,369
保険解約返戻金	—	41,933
特別利益合計	—	307,302
特別損失		
固定資産除却損	—	34,246
特別損失合計	—	34,246
税引前当期純利益	173,610	401,402
法人税、住民税及び事業税	54,447	108,462
法人税等調整額	△8,913	△1,599
法人税等合計	45,533	106,863
当期純利益	128,077	294,538

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	2,155,352	1,052,562	8,150	1,060,713	1,517,732	1,517,732	△205,013	4,528,784
当期変動額								
剰余金の配当					△49,870	△49,870		△49,870
当期純利益					128,077	128,077		128,077
自己株式の取得							△31,519	△31,519
自己株式の処分							49,599	49,599
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	78,206	78,206	18,079	96,286
当期末残高	2,155,352	1,052,562	8,150	1,060,713	1,595,938	1,595,938	△186,934	4,625,070

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	150,816	150,816	4,679,600
当期変動額			
剰余金の配当			△49,870
当期純利益			128,077
自己株式の取得			△31,519
自己株式の処分			49,599
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,404	1,404	1,404
当期変動額合計	1,404	1,404	97,691
当期末残高	152,220	152,220	4,777,291

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	2,155,352	1,052,562	8,150	1,060,713	1,595,938	1,595,938	△186,934	4,625,070
当期変動額								
剰余金の配当					△58,182	△58,182		△58,182
当期純利益					294,538	294,538		294,538
自己株式の取得							△36	△36
自己株式の処分							12,628	12,628
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	236,356	236,356	12,592	248,948
当期末残高	2,155,352	1,052,562	8,150	1,060,713	1,832,295	1,832,295	△174,341	4,874,019

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	152,220	152,220	4,777,291
当期変動額			
剰余金の配当			△58,182
当期純利益			294,538
自己株式の取得			△36
自己株式の処分			12,628
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△26,570	△26,570	△26,570
当期変動額合計	△26,570	△26,570	222,378
当期末残高	125,650	125,650	4,999,669

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	173,610	401,402
減価償却費	405,041	342,275
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△4,023	39,754
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,979	5,926
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,578	△396
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△35,573	△9,950
従業員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	5,389	7,107
受取利息及び受取配当金	△8,513	△9,798
支払利息	72,429	84,311
保険解約返戻金	—	△41,933
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△265,369
固定資産除却損	—	34,246
売上債権の増減額 (△は増加)	144,344	83,592
棚卸資産の増減額 (△は増加)	288,211	△442,647
仕入債務の増減額 (△は減少)	364,983	△172,949
未収入金の増減額 (△は増加)	239,911	97,688
未払金の増減額 (△は減少)	20,784	△230,411
未払又は未収消費税等の増減額	△195,600	6,640
その他	△82,207	242,696
小計	1,381,231	172,185
利息及び配当金の受取額	8,112	9,798
利息の支払額	△73,879	△87,542
法人税等の支払額	△54,534	△54,143
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,260,930	40,297
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△213,510	△313,933
有形固定資産の売却による収入	4,400	—
無形固定資産の取得による支出	△69,000	△108,685
投資有価証券の売却による収入	—	269,556
保険積立金の解約による収入	—	83,059
その他	△10,456	△842
投資活動によるキャッシュ・フロー	△288,566	△70,845
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	6,129,000	5,420,000
短期借入金の返済による支出	△6,429,000	△5,720,000
長期借入れによる収入	850,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△1,072,500	△1,002,500
自己株式の取得による支出	△31,519	△36
リース債務の返済による支出	△110,138	△83,186
配当金の支払額	△49,809	△58,148
財務活動によるキャッシュ・フロー	△713,967	△443,871
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	258,395	△474,419
現金及び現金同等物の期首残高	1,873,713	2,132,108
現金及び現金同等物の期末残高	2,132,108	1,657,689

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(会計方針の変更)
該当事項はありません。

(持分法損益等)

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社の関連会社はハリマトランジット株式会社の1社ですが、ハリマトランジット株式会社は重要性の観点から、持分法損益等の注記を省略しております。

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

当社の関連会社はハリマトランジット株式会社の1社ですが、ハリマトランジット株式会社は重要性の観点から、持分法損益等の注記を省略しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業内容や製品別等のセグメントから構成されており、「化学品事業」及び「ホーム産業事業」の2つを報告セグメントとしております。

「化学品事業」は紫外線吸収剤、写真薬中間体及び製紙用薬剤等の生産・販売を行っており、「ホーム産業事業」は木材保存薬剤等の生産・販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	化学品事業	ホーム産業事業	
売上高			
紫外線吸収剤	4,924,084	—	4,924,084
写真薬中間体	210,273	—	210,273
製紙用薬剤	248,901	—	248,901
酸化防止剤	913,776	—	913,776
電子材料	34,250	—	34,250
受託製造製品	2,365,168	—	2,365,168
木材保存薬剤	—	764,857	764,857
その他	60,241	189,274	249,516
顧客との契約から生じる収益	8,756,696	954,132	9,710,828
外部顧客への売上高	8,756,696	954,132	9,710,828
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	8,756,696	954,132	9,710,828
セグメント利益	800,851	51,573	852,424
セグメント資産	10,380,109	492,608	10,872,717
その他の項目			
減価償却費	397,632	4,939	402,571
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	184,707	620	185,327

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	化学品事業	ホーム産業事業	
売上高			
紫外線吸収剤	4,288,986	—	4,288,986
写真薬中間体	197,139	—	197,139
製紙用薬剤	341,449	—	341,449
酸化防止剤	946,314	—	946,314
電子材料	27,154	—	27,154
受託製造製品	2,172,344	—	2,172,344
木材保存薬剤	—	772,700	772,700
その他	45,548	154,419	199,968
顧客との契約から生じる収益	8,018,938	927,119	8,946,058
外部顧客への売上高	8,018,938	927,119	8,946,058
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	8,018,938	927,119	8,946,058
セグメント利益	780,730	56,458	837,188
セグメント資産	10,159,176	607,154	10,766,331
その他の項目			
減価償却費	331,169	4,856	336,025
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	303,325	3,328	306,653

4. 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	852,424	837,188
全社費用 (注)	△450,147	△495,817
財務諸表の営業利益	402,277	341,371

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資 産	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	10,872,717	10,766,331
全社資産 (注)	2,425,093	2,051,354
財務諸表の資産合計	13,297,811	12,817,685

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社管理の現金及び預金であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		財務諸表計上額	
	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度
減価償却費	402,571	336,025	2,469	6,249	405,041	342,275
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	185,327	306,653	91,000	86,415	276,327	393,068

(注) 1. 前事業年度における有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、基幹システムの更新に伴うソフトウェア仮勘定の計上額であります。

2. 当事業年度における有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、基幹システムの更新に伴うソフトウェア及びソフトウェア仮勘定の計上額であります。

【関連情報】

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位: 千円)

日本	その他	合計
8,854,785	856,043	9,710,828

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位: 千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
BASFジャパン(株)	2,242,756	化学品事業

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位: 千円)

日本	その他	合計
8,102,341	843,716	8,946,058

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位: 千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
BASFジャパン(株)	1,838,644	化学品事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	297.43円	310.29円
1株当たり当期純利益金額	7.98円	18.30円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前事業年度 561千株、当事業年度 510千株)。

また、「1株当たり当期純利益金額」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前事業年度 574千株、当事業年度 526千株)。

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益金額(千円)	128,077	294,538
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	128,077	294,538
普通株式の期中平均株式数(千株)	16,048	16,096

(重要な後発事象)

該当事項はありません。